

# 自主的・協働的に学ぶ

## 第6回授業研究会

10月31日（火）今年度6回目の授業研究会を行いました。

お招きした講師の先生は、

北部学校教育事務所ハマアップ 授業改善支援員 永池 啓子 先生  
横浜市立帷子小学校 校長 梅田 佳美 先生 です。

今年度も、「自ら問い、自己選択・自己決定しながら学び続ける子どもの育成 ～一人ひとりが『自覚的な学び』を繰り返す学びのデザイン～」をテーマに授業研究会を行い、授業力を向上させていきます。

## 2年2組

単元名 「ともだちのそうだんごとを聞いて、話をつなげて考えを出しあおう」

教材名 「そうだんに のってください」

少人数のグループで友達の相談事を話しながら、話の聞き方やつなげ方について考えました。また、友達の話し合いの様子をモニタリングすることで、意見を出し合うだけでなく、会話をつなげる言葉を上手に使っている友達を見つけました。相手に質問をすることで話をまとめたり、詳しく聞き出したりする活動を通して、円滑に話し合えるように意識する姿が見られました。

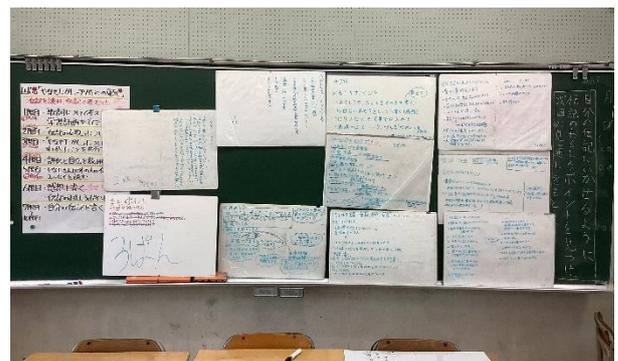


## 5年2組

単元名 伝記を読み、伝記で表す ～自分を見つめて～

教材名 「やなせたかし -アンパンマンの勇気」

伝記を読み、自らも未来伝記を書く単元です。今、国語の授業では、「アンパンマンの遺書」や「あのころ」など、様々な伝記やエッセイを読んでいます。これまで読んできた伝記やエッセイから、そのおもしろさや興味深さのポイントを見つける授業でした。「その人が体験した特別なことが書かれている」や「過去に起きたことを、今の自分ならどう思うのか、また感じるのか、が書かれている」、「心の中の言葉が書かれている」など、たくさんのポイントを発見することができました。



## 6年4組 音楽

主題名 全体の響きを聴き、音を合わせて演奏しよう

中心教材 「風を切って」

クラスを2グループに分け、各パートに合った楽器を自分たちで選んで演奏する学習をしました。植村直己さんの冒険のことを表した曲ということを知り、伝記や人物事典などを使って、植村さんの冒険の様子や人となりや事前クラス時間に学習しました。子どもたちは、そこでの学びを基に冒険の過酷さや、前向きに進み続ける様子を楽器で表現し、素晴らしい合奏をすることができました。

